

## 2019 年度 医療安全推進月間

<b>1. 趣旨</b>	医療安全推進週間は、平成 13 年に開始された「患者の安全を守るための共同行動 (Patient Safety Action)」の一環として、毎年度 11 月 25 日を含む 1 週間に設けられており、当院でも毎年開催し、一定程度定着してきた。そこで、今年度は患者誤認防止強化月間も含め「医療安全推進月間」とし、基本的確認行為の励行およびチームの一員である患者・家族へ医療安全の取り組みについて正しく理解してもらい、患者参加型の医療安全活動を推進することで安全文化の醸成を図る。
<b>2. 目標</b>	1) 医療安全推進月間に患者・家族・職員が参加できる 2) 医療安全の取り組みについて患者・家族・職員へ啓発できる
<b>3. テーマ</b>	わかるまで聞こう話そう伝えよう ～ チームで取り組む誤認防止 ～
<b>4. 期間</b>	2019 年 11 月 1 日 (金) ～ 11 月 30 日 (土) の 1 か月
<b>5. 取組み結果</b>	
<b>職員への配布</b>	西部病院カラーリボンの配布 配布数 1454 医療安全 (安全な医療を提供するための 10 か条含む)・個人情報保護方針の標語入りポケットティッシュの配布 1454 今年度は安全リンクナースが作成した標語 7 つをメッセージとして配布した。 期間中、職員はネーム部分へカラーリボンを装着 院内へのぼりの設置
<b>ポスター</b>	医療安全に関連したポスターの募集 募集期間：10 月 7 日 (月) ～10 月 23 日 (水) リスクマネジメント委員会、各部会、院内感染対策委員会や看護部内で参加者を募集した。ポスター総数：16 枚 ポスター掲示と投票 掲示・投票期間：11 月 12 日 (火) ～11 月 30 日 (土) 掲示場所：外来エントランス内ファミリーマート側 地下 1 階ハートイン前 投票基準：効果がありそう・目を引く等、実際の啓発ポスターとして使用したもの 投票方法：掲示ポスターの中央に投票台紙と投票シールを設置しシールを貼付 総投票数：716 院長賞：クリニカルエンジニア部に決定 → 12 月の管理運営会議で表彰 (次年度マニュアル表紙とする)
<b>啓発ブース</b>	目的：チームの一員である患者・家族へ医療安全の取り組みについて正しく理解してもらい、患者参加型の医療安全活動を推進することで安全文化の醸成を図る。 目標：1) 医療安全推進月間に患者・家族が参加できる 2) 医療安全の取り組みについて患者・家族へ啓発できる 【一般市民向け BLS】 啓発内容：①心肺蘇生法 (一般市民向け BLS) と AED の使い方

②正しい窒息解除方法

実施日時：11月6日（水）、7日（木） 10時30分～12時

方法：1) ファミリーマート前にてデモンストレーション（11時）

- ①救命の連鎖を含めた一般市民向け BLS（AED を組み込んだ流れ）
- ②窒息時の対応（成人・乳児）

2) 外来入口前にて人形を用いて演習

参加者へは説明用紙を配布、マスクへ BLS 手順や窒息解除法を添付して配布、厚労省救急蘇生法の指針 2015 市民用を掲示した。

参加人数：職員 10 名、外来来院者 179 名（うち 55 名体験）2 日間合計人数

【一般市民向け栄養教育】

啓発内容：①フレイル・セルフチェック

②フレイル・サルコペニアによる医療への影響（展示・説明）

③健康な体づくりのための栄養相談

実施日時：11月13日（水）、14日（木） 10時～12時

方法：1) ファミリーマート前にてデモンストレーション（11時）

①フレイル・セルフチェック（説明と演習）

②フレイル予防のための日常生活上の工夫（説明）

③フレイル・サルコペニアの医療への影響（展示）

2) エントランス前にて栄養相談および体脂肪・握力測定の実施、資料配布、栄養教育（食物アレルギーについて）について掲示

参加人数：職員 12 名、外来来院者 113 名（うち栄養相談 26 名）

【お薬相談】

啓発内容：お薬の正しい飲み方

実施日時：11月13日（水）、14日（木） 10時～12時

方法：エントランス前にてお薬相談の実施

参加人数：職員 10 名、外来来院者 26 名

【転倒予防体操・誤認防止活動の紹介】

啓発内容：①転倒事故に関する情報（展示・レクチャー：予防のためのコツ）

②患者誤認を防止するための取り組み（展示・説明：錯覚、フルネームで名乗る意味）

リハビリテーション部による転倒予防体操（デモと相談）

実施日時：11月27日（水）、28日（木） 11時

方法：1) ファミリーマート前にてデモンストレーション（11時）

①転倒予防体操（説明と演習、説明用紙の配布）

②個別相談

参加人数：職員 8 名、外来来院者 94 名（うち個別相談 8 名）

2) 展示（看護部による展示：11月20日～11月30日）

①患者誤認：錯覚、フルネームで名乗っていただくことの重要性

【入院患者面会者向け 手指衛生】

啓発内容：正しい手指衛生の方法

実施日時：11月1日（金）、15日（金）、26日（火）

	<p>13時45分～14時45分</p> <p>方法：面会者を対象にパンフレットを用いて擦式アルコール製剤の使用方法を説明、一緒に実施する。実施者へはマスクを配布。</p> <p>参加人数：職員10名、面会者308名</p>
<b>基調講演</b>	<p>11月8日（金）17時30分～18時30分</p> <p>テーマ：医療事故事例から考えるコミュニケーションメソッド</p> <p>講師：横浜市立市民病院 臨床工学部・医療安全管理室 医療局医療政策課 相嶋 一登 氏</p> <p>平成30年度第2回医療安全研修を兼ねる</p>
<b>リスクマネージャ一研修</b>	<p>11月9日（土）13時30分～17時</p> <p>テーマ：チームでの働き方を考える TeamSTEPPS</p> <p>講師：横浜市立大学附属病院 病院長補佐・安全管理指導者 菊地 龍明 氏</p>
<b>安全ラウンド</b>	<p>実施日時：11月22日（金）～28日（木）9時30分～10時 外来患者対象 11月25日（月） 14時～14時30分 入院患者対象</p> <p>方法：1) 外来（入院）患者に、医療安全の標語入りポケットティッシュを配布する。説明として、医療安全の取り組みにご協力いただけるよう、院内ではフルネームでお名前をお知らせいただくように協力依頼をする。</p> <p>2) 協力者は終了後にリアクションシートへ気づいたことを記載し、活動の評価の一指標とする。</p> <p>参加人数：職員77名、外来来院者へ配布2145名、入院患者配布285名</p>